



課題図書は、本の専門家が、新しく出版されたたくさんの本の中から、学年に合わせて読んでほしい本を選んだものです。絵本、物語、本当にあった話、外国の作品など様々なジャンルから選ばれています。課題図書を読んで「読書の幅」を広げてみませんか？ふだんあまり読んだことのないジャンルにも挑戦してみましょう。きっと新たな発見がありますよ！

★課題図書は、学校図書館入り口に展示しています。

★1・2年生 小学校低学年の部★

『アザラシのアニュー』 あずみ虫 作

『ごめんねでてこい』 ささきみお 作・絵

『おちびさんじゃないよ』 マヤ・マイヤース ぶん
ヘウォン・ユン え、まえざわあきえ やく

『どうやってできるの？チョコレート』 田村孝介ほか 写真

大好きなおばあちゃんに、「きらい」って言うちゃった。あやまりたいのに、でてこない。わたしの「ごめんね」、でてこい。

チョコレートはどうやってつくるの？カカオはどのように日本にくるの？食べものができるまでの不思議と、人々の仕事を知ろう！



★3・4年生 小学校中学年の部★

『いつかの約束1945』 やまもとえつこ 作、ひらさわともこ え

『じゅげむの夏』 もがみいっぺい 作、マメイケタ え

『さようなら プラスチック・ストロー』

ディー・ロミート 文、スユエ・チェン え、千葉茂樹 訳

『聞いて 聞いて！：音と耳のはなし』

高津修、遠藤義人 文、長崎訓子 え

「今年がラストチャンスって気がするんだよ」難病をかかえる親友の願いをかなえるため、ぼくたちの夏休みの冒険が、今はじまる！

ストローの発明と改良の歴史、プラスチックごみの影響や解決策など、ストローからSDGsを考え行動するためのノンフィクション。

★5・6年生 小学校高学年の部★

『ぼくはうそをついた』 西村すぐり 作、中島花野 え

『ドアのむこうの国へのパスポート』

トンケ・ドラフト 作、リンデル・クロムハルト 作、リンデ・ファース え 西村由美 訳

『図書館がくれた宝物』 ケイト・アルバス 作、榎田理絵 訳

『海よ光れ！ 3・11被災者を励ました学校新聞』 田沢五月 作

あの人を救いたくて……。原爆で亡くなった息子のふりをした。少年のまなざしを通して、平和への祈りと希望を描いた物語。

東日本大震災の避難所の小学校で子どもたちが取り組んだこととは…。子どもたちの思いをつぶさに伝える感動のノンフィクション。

☆本の紹介文は、全国学校図書館協議会のHPから引用しました。他の本の紹介も載っているので参考にしてください。 1